

7 職業について知る（職業と資格）

対象学年：1年生

1. 題材：職業について調べよう～職業講話に向けて～

内容 （3）学業と進路

- ア 学ぶことと働くことの意義の理解
- エ 望ましい勤労観・職業観の形成

2. 題材について

(1) 生徒の実態

夏休みに「未来予想図」を課題で出したところ、多くの生徒が中学校卒業後は高校に進学し、そのあと大学や専門学校に進学、または働いていると記入していた。しかし、具体的にどんな職業に就きたいか書いた生徒は少なかった。同時に、なぜ勉強をしなくてはいけないのかを疑問に感じている生徒もいる。今後の進路選択に向けて、学ぶことや働くことの意義を理解させ、自分に必要な能力を身に付けるにはどうしたらよいかを考える力を養う必要がある。

(2) 題材の設定理由

本校では様々な職種の話の聞いたり、仕事の一部を体験させてもらったりする職業体験を通して、労働の喜びや苦勞などを知り、働くことの大切さを理解するために職業講話の実施を予定している。そのときに、自分自身で聞きたい職種を選択できるよう、事前に職業調べを設定した。

3. 指導のねらい

職業について調べ、いろいろな職種・仕事内容があることや、働くことの意義を学び、進路への興味・関心を高める。（情報活用能力・将来設計能力）

4. 学級活動（3）の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
人間としての生き方や学ぶこと、働くことなどに関心を持ち、自己のよさを伸ばしながら、自主的、自律的に日常生活や学習に取り組もうとしている。	自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断し、実践している。	学ぶことや働くことの意義や、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方などについて理解している。

5. 指導の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

- ① お家の人などに話を聞いたり、未来予想図を設計したりすることで将来について考えさせるために、夏季休業中の課題として【ワークシート1】「夢の実現に向けて」に取り組ませる。
- ② 【ワークシート1】を見て、未来予想図で将来就きたい職業を書いた人が半数以下だったことを知らせる。そこで、どんな分野の職業があるか学ぶために【ワークシート2】「興味のある職業をあげてみましょう」「たくさんある職業を、いくつかの分野にまとめてみましょう」に取り組ませる。

(2) 本時の指導と生徒の活動

- ① 本時の活動テーマ「中学校卒業後から職業に就くまでの道のりを考えよう」
- ② 本時のねらい

自分が興味を持った職業について調べることによって、必要な情報を選択・活用し、自分の進路や生き方を考えていく能力を育てる。

③ 本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始 10分	1 本時の活動の流れについて説明を聞きテーマを知る。 2 事前に【ワークシート2】①「興味のある職業をあげてみましょう」に記入した職業を発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の活動の流れを説明する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>〈本時の活動の流れ〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事前課題の発表 2. 興味を持った職業を一つ選び、免許や資格、その職業に就くまでの道のりを調べる。 3. ワークシート記入 4. まとめ </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 数名の生徒に発表させる。 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テーマに関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。 <p>〔観察〕 〔ワークシート〕</p>
活動の展開 30分	3 興味を持った職業の中から1つ選択し、【ワークシート2】②「免許や資格」「中学生から職業人への道」についてインターネットで調べながら、記入する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記入の仕方を説明する。 ・ ウェブサイト「13歳のハローワーク」を紹介し、活用させる。 ・ 道のりについて、複数あるものは複数書かせる。また、かかる年数や、合格率なども記入させる。 	<p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な情報収集やまとめの仕方について理解している。 <p>〔観察〕 〔ワークシート〕</p>
活動のまとめ 10分	4 【ワークシート2】②「職業と資格を調べて…」を記入する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「わかったことや感じたこと」を整理することにより、自分の将来の進路選択にむけて、現在の自分を振り返り今後の生き方に生かすようにする。 	<p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 将来に向けて、現在の生活や学習を振り返り、自己の生き方について考え、判断し、実践している。 <p>〔観察〕 〔ワークシート〕</p>

6. 本題材の工夫例

(1) 事前の指導と生徒の活動に際して

①夏季休業中に【ワークシート1】「夢の実現に向けて」に取り組み、お家の人などに話を聞いたり、未来予想図を設計したりすることで、将来について考えさせる。

②学校図書教材の活用

「13歳のハローワーク」をもとに13の分野にあらかじめ分けておく。

③ウェブサイトの活用

「13歳のハローワーク」を使用。

(引用 「13歳のハローワーク」 URL <http://www.13hw.com/home/index.html>)

(2) 評価方法と事後の学習（職業講話）について

①生徒の活動や発表の様子などの「観察」と、「ワークシート」の記載内容を参考に評価を行うなどの工夫をした。

②この学習以降に行う「働く人から学ぼう」（職業講話）に向けて、主体的に取り組めるようにするため、本時で学んだ事を生かし、働くことの大切さを理解させる。また、今までの調べ学習や講話を通して、自分自身の進路や生き方を考えてる姿勢を育んでいく。

7. 事前の学習と本時に使用したワークシート

【ワークシート】「わたくしたちの生活と進路（平成26年度版）」

< 6. 夢の実現に向けて >

< 7. 職業について知る（職業と資格） >ワード版を使用

職業について知る（職業と資格）

みなさんはどんな職業に興味がありますか。世の中には様々な職業がありますが、どのような職業があり、どうしたらなれるのか、資料などを用いて調べてみましょう。

職業を知るには働く人の話を聞いたり、職場を見学したりするなどの方法があります。ここでは図書やインターネットなどの資料を利用して、興味のある仕事について調べてみましょう。

興味のある職業をあげてみましょう



興味のある職業を表に記入し、仕事の内容も簡単に書いてみましょう。

職業	仕事の内容	職業	仕事の内容
(例) 獣 ^{じゅう} 医師	動物の病気を治療 ^{ちりょう} する	トリマー	犬や猫の美容師
パーカッショニスト	クラシックやラテン系打楽器を演奏する人	オーケストラ団員	交響楽団に所属するクラシック演奏家のこと
ペットショップスタッフ	犬や猫などの動物を販売したりペットグッズの販売をする	キーボーディスト	ミニセサイザー、オルガン、ピアノなどのけんぱん楽器の演奏業
ドッグヘアスタイリスト	犬のヘアスタイリングを行う専門家	ドルフィントレーナー	水族館やマリナーパークのイルカショーなどで一緒に出演したりする人

たくさんある職業を、いくつかの分野にまとめてみましょう



上の表の職業を関連する分野ごとにまとめてみましょう。

分野	職業	分類のときに気付いたこと
(例) 医療・福祉	医師、歯科医師、看護師、作業療法士、 薬剤師 ^{りょうほう}	病院で働く人の職業にもいろいろある。資格が必要。
自然	トリマー、ペットショップスタッフ、 ドッグヘアスタイリスト、ドルフィントレーナー	動物が必ず関連する。
アートと表現(音楽)	パーカッショニスト、キーボーディスト オーケストラ団員	演奏するのが好きな人向きである。

私が1番興味のある職業は

トリマー

です。

免許や資格



選んだ職業にはどんなことが必要か調べてみましょう。

この職業に必要なことは？

動物が好きで人向きの仕事であるため、明るさ、礼儀正しさなど、接客に必要な要素が欠かせない。

就職先で資格の有無を問われることはほとんどない。

この職業に就くために必要な資格・免許は？どうやって身に付ける？

国家資格は設けられていない。

→いくつかの民間団体が認定試験を行っている。

資格を持っていると、専門学校から推薦を受ける場合がある。

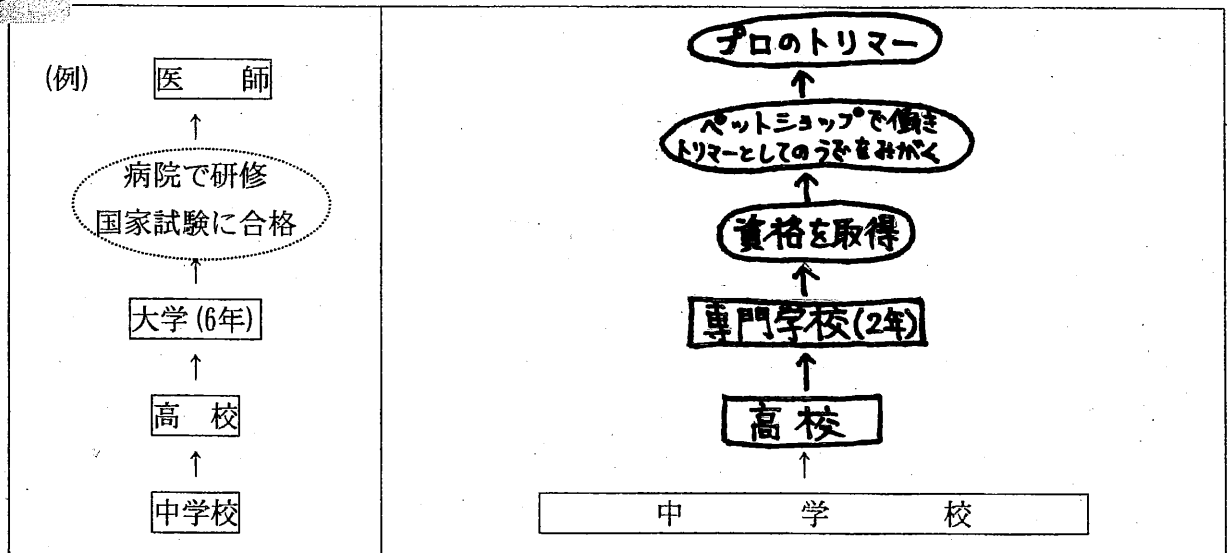
専門学校や養成
スクールで学び、
資格取得を目指す。

中学生から職業人への道



中学校を卒業してから選んだ職業に就くまでの道のりを図で表してみましょう。

(なるための道は1本ですか？ いくつかあるか調べてみましょう。)



職業と資格を調べて...



調べ学習を振り返って、分かったことや感じたことを整理し、今からやるべきことを考えてみましょう。

職業を調べてみると、たくさんの職業があり、自分になりたいものを選ぶことができました。その職業になるには、努力を積み重ねると、本当にプロになれるから、とちゅうであきらめたら、そこで終わってしまうので、とちゅうであきらめずに続けることが一番大事だと思いました。

職業について知る（職業と資格）

みなさんはどんな職業に興味がありますか。世の中には様々な職業がありますが、どのような職業があり、どうしたらなれるのか、資料などを用いて調べてみましょう。

職業を知るには働く人の話を聞いたり、職場を見学したりする方法があります。ここでは図書やインターネットなどの資料を利用して、興味のある仕事について調べてみましょう。

興味のある職業をあげてみましょう



興味のある職業を表に記入し、仕事の内容も簡単に書いてみましょう。

職業	仕事の内容	職業	仕事の内容
(例) 獣 ^{じゅう} 医師	動物の病 ^{ちりょう} 気を治療する		

たくさんある職業を、いくつかの分野にまとめてみましょう



上の表の職業を関連する分野ごとにまとめてみましょう。

分野	職業	分類のときに気付いたこと
(例) 医療・福祉	医師、歯科医師、看護師、作業療 ^{りょうほう} 法士、 薬 ^{やくざいし} 剤師	病院で働く人の職業にもいろいろある。資格が必要。

私が1番興味のある職業は

です。

免許や資格



選んだ職業にはどんなことが必要か調べてみましょう。

この職業に必要なことは？

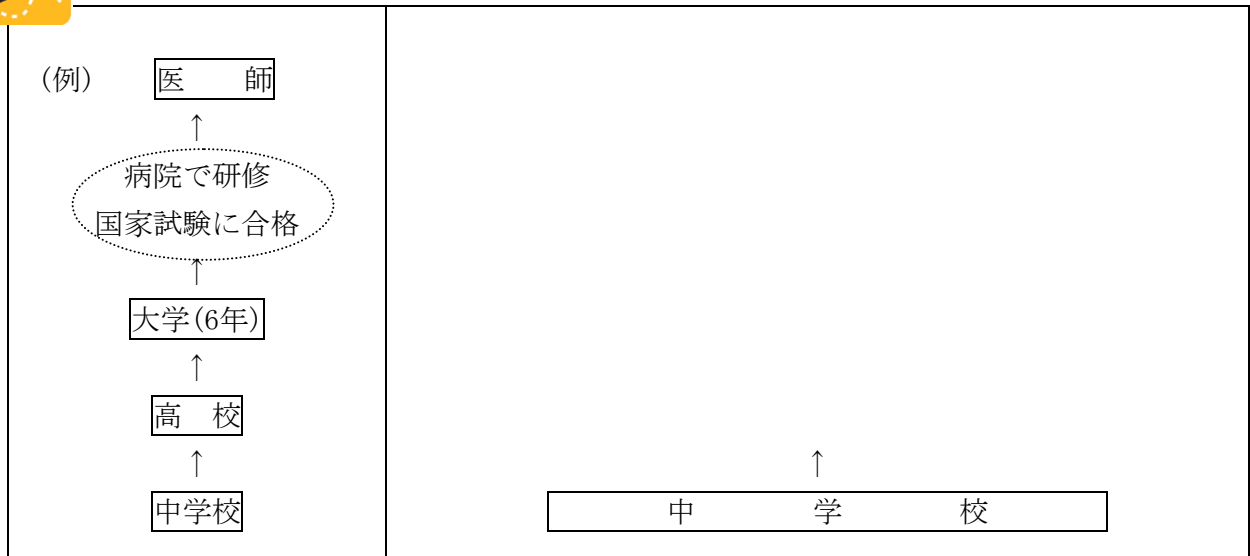
この職業に就くために必要な資格・免許は？どうやって身に付ける？？

中学生から職業人への道



中学校を卒業してから選んだ職業に就くまでの道のりを図で表してみましょう。

(なるための道は1本ですか？ いくつあるか調べてみましょう。)



職業と資格を調べて...



調べ学習を振り返って、分かったことや感じたことを整理し、今からやるべきことを考えてみましょう。